

訂正公告

令和7年2月12日付けで公告した下記の工事について、設計図書の一部を訂正したので公告する。

令和7年 2月19日

福島県いわき地方振興局長 半澤 浩司

記

1 設計図書を訂正した工事

工事番号:第 24-41380-0298 号

工 事 名:道路橋りょう維持(維補)工事(情報板)

工事場所:いわき市平中平窪字柵木内地内(国道399号)

工事概要:情報板修繕 N=1式

2 訂正した内容

(1) 金額抜き設計書 kinnuki2.pdf

本工事で設置する道路情報板については、寒冷地仕様を必要としないため特記仕様書別紙機器仕様書1.10付加機能を修正しました。閲覧図書の kinnuki2.pdf 機器仕様書5/5及び修正箇所については、別紙正誤表を御確認願います。

※詳細については、[kinnuki2.pdf](#)を御確認ください。

※なお、今回訂正した件に関して、電子閲覧システムのデータを必ず御確認いただきますようお願いいたします。

正誤表 機器仕様書 (第 2 4 - 4 1 3 8 0 - 0 2 9 8 号)

(正)

1.10 付加機能

(1) ~~寒冷地用保温機能~~

~~寒冷地での低温による副制御部の機能低下を防止するため、保温用ヒーターを内蔵すること。~~

(2) ~~着雪防止機能~~

~~表示部に着雪を防止するヒーターを装備すること。着雪防止機能は、降雪センサーによる電力消費抑制機能により消費電力量の抑制を図ること。~~

(3) ~~積雪防止機能~~

~~表示部の積雪を防止する、雪割り屋根を装備すること。雪割り屋根には防鳥針を設置すること。塗装色は表示板に準じること~~

(4) (1)交互点滅表示機能

下記の項目により交互・点滅表示が行えること。ただし、点滅表示については有意項目と消滅項目の組み合わせによるものとする。

ア 固定画面表示 対 固定画面表示

イ フリーパターン表示 対 フリーパターン表示

(誤)

1.10 付加機能

(1) 寒冷地用保温機能

寒冷地での低温による副制御部の機能低下を防止するため、保温用ヒーターを内蔵すること。

(2) 着雪防止機能

表示部に着雪を防止するヒーターを装備すること。着雪防止機能は、降雪センサーによる電力消費抑制機能により消費電力量の抑制を図ること。

(3) 積雪防止機能

表示部の積雪を防止する、雪割り屋根を装備すること。雪割り屋根には防鳥針を設置すること。塗装色は表示板に準じること

(4)

下記の項目により交互・点滅表示が行えること。ただし、点滅表示については有意項目と消滅項目の組み合わせによるものとする。

ア 固定画面表示 対 固定画面表示

イ フリーパターン表示 対 フリーパターン表示